

なん てん

南天

身延山大学保護者会機関誌
 発行元 〒409-2597 山梨県南巨摩郡身延町身延3567
 身延山大学保護者会事務局 TEL.0556-62-0107
 発行者 身延山大学保護者会 会長 亀井玄栄

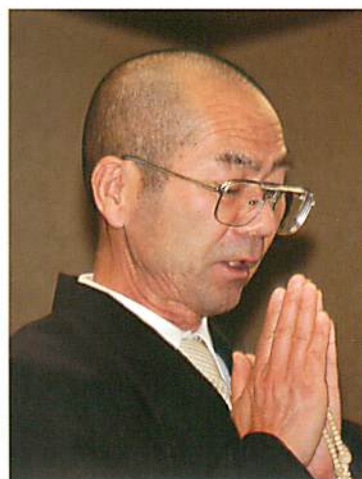


平成二十四年度 身延山大学卒業式・学位授与式 平成二十五年三月十五日 五階講堂

平成二十四年度 卒業式

去る平成二十五年三月十五日(金)、身延山学園理事長、身延山久遠寺総務井上瑞雄殿下を導師に仰ぎ、法味言上の後、第十五回卒業証書授与式(卒業生十五名)が身延山大学五階大講堂にて厳粛に執り行われた。

◆保護者会亀井玄栄会長祝辞



一昨年発生しました東日本大震災においてお亡くなりになられた方々の第三回忌にあたり、心からご回向申し上げます。被災地並びに被災者の皆様の早期復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、希望を胸に抱かれて入学して、はや四年。本日ここにめでたく卒業されます。

昨年のロンドンオリンピックでは沢山のメダルを日本選手が獲得し、国民に勇気と希望を与えてくれました。男子水泳のメドレーリレーで銀メダル、女子水泳のメドレーリレーでは銅メダルを獲得しました。このメダル獲得の成果について、新聞の



◆卒業生代表謝辞
身延山高校時代と身延山大学の合計七年間、身延山久遠寺在院生として、修行と学問の「行学の二道」に励んできた池田豪志さんが卒業生を代表し謝辞を述べた。

評論に「チームワーク」の勝利であると書かれてありました。選手個人の方々の総合力の勝利であります。卒業生の皆様も実力は勿論、ご家族、身延山大学の先生方、地域の方々のご協力があつてこそ、卒業できたのだと思います。

卒業生の皆様には、身延山大学で学ばれ、得られた成果を社会へ還元し、人様の苦しみに共感でき得る温かい心を持った立派な社会人になることが恩に報いることではないかと思ひます。

第十五期 卒業生代表 池田豪志
本日、ここに卒業致します第十五名のためにこの様な式を開いて頂き、誠にありがとうございます。思い起こせば身延山久遠寺境内に桜吹雪が舞う四月、私たちは、大きな希望を胸に身延山大学に入学しました。そして、宗祖の御魂が宿る霊地身延山に於いて修行、勉学に励み、早四年の歳月を経ました。

仏教学科の者は、日蓮宗の総本山身延山久遠寺の隣にあるという環境を生かし、総本山の法要に参加し、実践を重ねることで僧侶としての技術を学び、身延山という環境だからこそ、日々の生活が修行へと繋がりがり人としての心を成長させることができ



きました。

また、幅広い分野の専門科目により、多角的視点から世界の宗教や仏教思想、仏教芸術を学び、総合学問としての仏教を学んできました。ここで学んだ仏教の理念を基礎とし、社会の中でも関心が高まっている仏像や仏画などの仏教美術を学び、実際に仏像の制作、修復を実践しながら学ぶことは、他の大学ではできない貴重な体験となりました。

福祉学科の者は、将来自分が活躍したいフィールドに合わせた資格修得を目指し、豊富な実習を通じて知識と技術を学びました。福祉の原点でもある仏教を基とした特色ある教育により、福祉の専門家として時代が求めている豊かな人間性と「心」

平成元年身延山久遠寺に依り設立しました

Seisin 株式会社 **せいしん**

御守・線香・経本・写経・数珠・腕輪
各種取り揃えております。

※久遠寺に参詣の折は、せいしん駐車場をご利用下さい。

〒409-2524
山梨県南巨摩郡身延町身延4252
TEL (0556)62-3033 FAX (0556)62-1033
ホームページ <http://seisin.kuonji.jp/>
メールアドレス seisin@carrot.ocn.ne.jp

平成33年 日蓮大聖人御降誕800年
平成35年 身延山開闢750年
平成25年 第二祖日向上人700遠忌

慶讃報恩記念事業推進中

詳細はWEBで [久遠寺](#) [検索](#)

日蓮宗総本山
身延山久遠寺 法主 内野日総
総務 井上瑞雄

〒409-2592 山梨県南巨摩郡身延町身延3567
電話 0556-62-1011代 FAX 0556-62-1094

記念品を納める松下藤子さん



を福祉に携わる人の基本姿勢として学んできました。

この様に私たちは、自分の夢に向かって「建学の精神」に則り、「行学の二道」に精進して参りました。しかし、これは自分一人の力で成し遂げたものではなく、周りの方々のお力添えがあつてのものであり、共に苦勞し、助け合った仲間、親身になって御指導下さった先生方、様々な面で私たちをサポートして下さいた保護者の皆様方など、沢山の方々に支えられ、今日という日を迎えることができたことを改めて、心より感謝しております。

都会の学び舎にはない魅力が沢山詰められた身延山大学を去ることに

寂しい気持ちもありますが、私たちはこれから自分の夢に向かって更に邁進していかなければなりません。自分たちがこれから歩んで行くこれからの人生も決して平坦なものではないと思います。その時に挫折することなく、身延山大学で学んだ知識、技術、精神力を以って立ち向かい、社会に貢献できる人を目指し、明確な意思と人の痛みがわかる慈悲の心を持つて社会を支える一つの力となるよう力強く一歩一歩、自分の人生を歩んで行きたいと思ひます。最後になりましたが、身延山学園総裁、身延山内野日総法主猥下、身延山学園理事長、身延山総務井上瑞雄猥下、身延山大学長浜島典彦先生を元とする教職員の皆様方四年間御指導頂き心より感謝しております。



卒業生一同、これからの身延山大学の益々の御発展と皆様方の身体健全と御活躍を祈念申し上げます。南無妙法蓮華經



学長特別賞受賞の村上泰義さん

◆受賞者

- 法主賞 池田豪志 (埼玉)
- 総裁賞 松下藤子 (京都)
- 学長賞 柴崎海隆 (千葉)
- 学長特別賞 石岡春江 (山梨)
- 学長特別賞 松本尚子 (山梨)
- 学長特別賞 森岡博文 (山梨)
- 学長特別賞 村上泰義 (茨城)
- 社会法人日本社会福祉士 石岡春江 (山梨)
- 養成施設協会会長賞

開運招福・心願成就・商売繁盛

かえるまた 墓股の大黒天

日蓮宗 妙唱寺

身延山大学保護者会顧問

住職 近澤雅昭

〒328-0072 (0282)22-3720
 栃木市嘉右エ門町11-21 F A X (0282)23-6733

院 性 修

住職 浜島典彦

身延山大学学長

〒116-0013
 東京都荒川区西日暮里3-7-12
 Tel 03-3823-0873

平成二十四年度学生交流会 『鍋パーティー』



福祉学科 三年生

自治会長 日向成美

平成二十四年十月二十八日(日)に学生間の交流をはかるために学生交流会を行いました。一ヶ月前から自治会を中心とし、学生が何をしたいのか、どのようにすれば学生が

参加してくれるのかを話し合いました。話し合いはお昼休みでみんな忙しい時間帯にも関わらず、ほとんどのメンバーが参加し、一生懸命交流会の内容を考えてくれました。時には自治会のメンバー以外の学生も話し合いに参加し、一つのことを成し遂げようと協力してくれました。その話し合いの結果、「鍋パーティー」をしたという学生が多かったため鍋パーティーにしました。しかし、どのような鍋を作るのか、本当に鍋だけで学生が参加してくれるのかという疑問が生じました。私たちが楽しんでも参加してくれる学生が楽しいと感じなければと思い、鍋だけでなく「じゃんけん大会」をしようという事になりました。学生の間で様々な話し合いをしていくことや、それぞれの学生がしっかりとした意見や考えを持っていくことに対して話し合いを行ってよかったですと感じました。交流会の一週間くらい前から鍋パーティーの材料や景品などの買



出しを行い、当日を迎えました。当日は多くの学生が参加し、自分たちで作って食べたりし、あまり関わったことのない学生とも交流会で話をする事ができたので「楽しい」という声を聞くことができました。

日向成美 自治会長



田代まゆ 自治会副会長

法輪寺

住職 土井了真

身延山大学保護者会顧問

〒299-4345

千葉県長生郡長生村本郷2774

Tel 0475-32-2251

Fax 0475-32-2184

立善寺

住職 菊田貫俊

立華学園園長

身延山大学特別講師

身延山大学保護者会顧問

〒110-0001

東京都台東区谷中5-4-19

Tel 03-3821-3941

また、じゃんけん大会も盛り上がったので交流会ができてよかったと感じました。みんなで話し合いを重ねた結果が出てよかったと本当に思いました。今回の交流会を通して学生間の仲がより深まったのではないかと感じました。自治会のメンバーをはじめ協力してくれた学生や先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

平成二十五年度の内容はまだ決まっていませんが、学生交流会ではなく学園祭の実施を予定しています。楽しいことができればと私自身考えています。今回のように多くの学生に参加してもらえらるるように、また皆さんの協力が得られればと思っておりますので今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



仏教学科 三年生 江川 朋美

私は、奨励特待生として採用して頂き、三年前にこの身延山大学に入学してきました。そして、平成二十三年度から設置された「身延山学園同窓会・身延山大学保護者会奨学金制度」を初年度から奨学生としても採用して頂きながら日々の勉学に励んでいます。今年で三年生になりますが、私が不自由なく大学生活を送



キャンパスライフ

その質問によって授業の内容がより深まったり、時には笑いが溢れることもあり、私は、自分が知りたいことをとても楽しく学べています。

大学生活を送る中で私は、身延山大学生ボランティアサークルの一員として、授業中のノートテイク(要約筆記)や毎月数回の傾聴ボランティア、依頼があった時には、イベントのお手伝いなどの活動を通して、私は福祉にも関心を抱くようになり

らせて頂いているのは、特待生制度の授業料減免とこのような奨学金を頂けているからだと思っています。本当に心から感謝しています。

私は、博物館学芸員の資格取得を目的に身延山大学に入学しました。また、私は幼い頃から歴史が好きで、仏教にも興味があり、より深く学んでみたいと思ったことも入学の理由の一つです。身延山大学の素晴らしいところは、授業が少人数なので先生との距離を感じることなく、疑問に思ったところがあれば質問することができるところだと思います。

総本山身延山久遠寺御用
日蓮宗祈禱大荒行堂御用

浪花屋珠数仏具店
店主 深沢永寿

御数珠調製・仏像・仏具・軸物・印伝
各種記念品等その他のご注文
お気軽にご利用下さい

〒409-2524 山梨県南巨摩郡身延町上町
TEL 0556-62-0200 FAX 0556-62-0771

妙福寺

住職 中澤慈運
身延山大学保護者会顧問

〒669-5354
兵庫県豊岡市日高町観音寺396
Tel 0796-44-1305

ました。身延山大学は幸いにも仏教学科、福祉学科という二つの学科があります。自分が興味のある歴史や仏教を探究するために選択した仏教学科と大学生活の中で新たに見つけた福祉への関心を学ぶことのできる福祉学科。幸運なことに今の私は、仏教と福祉、自分が興味のある両分野の勉強を身延山大学でさせて頂いておられます。今の私が送っているこのような大学生活を有意義としたいと思います。友人にも恵まれ、本当に楽しい毎日です。残り二年の大学生活ですが、私が学びたいこと、知りたいことはまだまだ沢山あります。



『身延山大学で学べる』ということに感謝して、貴重な時間を無駄にすることなく、これからも勉学に励んでいきたいと思えます。

◆身延山大学図書館からのお知らせ

先年より「南天」にてお願いしています図書館への資料惠贈願ひにつき、快く御協力を賜りましたことを館員一同篤く御礼申し上げます。

身延山大学図書館では、引き続き全国各地道府県市区町村史・誌、資料集等および各寺院の寺史・誌、教箋、パンフレット、リーフレット、布教誌、定期刊行物等や、新たに絵本・童話集等の幼児保育関連資料並びに社会福祉関連資料等でご惠贈していただける資料を収集しております。

資料を御惠贈いただけます方は常時受け付けておりますので、先ずは左記にご連絡ください。ご協力お願いいたします。

※外部利用者への図書貸出開始

身延山大学図書館では、遠方の一般利用者への資料の貸出を行なっています。

貸出冊数 三冊
貸出期間 一ヶ月間

貸出対象者以外の方も、地元の公立図書館に依頼していただければ相互貸借として資料を借りることができます。

但し辞書類・古典籍資料・視聴覚資料等、貸出できない資料も有りますので、詳細は図書館までお問い合わせ下さい。

身延山大学図書館 担当係 沼田 TEL・FAX (兼用)

○五五六一六二一九五〇七(直通)

◆平成二十四年度主要寄贈図書

○宮城県高橋司様のご遺族より図書購入費の寄贈を受けました。
○二十四年度は宮澤賢治が遺言で発行を依頼した『国訳妙法蓮華経』他を購入いたしました。
○今後は「高橋司記念文庫」として整備をいたします。

○大阪市 蓮光寺 高谷憲恵師 大阪 読経山蓮光寺宝鑑Ⅱ
○東京都 法忍寺 堀部正円師 法忍寺妙義文庫蔵録内御書の写本と古活字版

○名古屋市 法音寺様 昭徳会百年の歩み 他

○岡山県 妙興寺 岡田行弘師 妙興寺仁王像修復報告書

○東京都 中尾堯文師 祇園祭の中世 他
○東京都 法華宗本門流宗務院様 法華宗研究論集

○山梨県 第一部教化センター様 管内地域をめぐる「葬儀」の現状とその意識

○東京都 日蓮宗現代宗教研究所様 宮澤賢治の宇宙

○三重県 日蓮宗三重県伝道センター様 絵解き妙法蓮華経葉草噺第五

○岡山市 興風談所様 訓下本 注法華経 他

※ほか大勢の方から御寄贈戴きました。篤く御礼申し上げます。

◆大学の行事 (九月まで)

- 四月二日(火) ガイダンス・身体測定
- 四月三日(水) 入学式・行学寮入寮式
- 四月四日(木)～五日(金) 特別指導ガイダンス
- 四月七日(日) 新入生オリエンテーション
- 四月七日(日) 積尊降誕会
- 四月八日(月) 宗門記念日・前期授業開始
- 五月十二日(日) 伊豆法難会
- 五月二十六日(日) 新入生歓迎会
- 六月十六日(日) 開闢会・御入山行列
- 六月十七日(月) 開学記念日・通常講義日
- 七月九日(火)～十一日(木) 補講日
- 七月十三日(土) 補講日
- 七月二十三日(火)～二十九日(月) 最終講義日(試験等を含む)
- 七月三十日(火)～七月三十一日(水) 補講日・追再試験日
- 八月一日(木)～二日(金)・五日(月) 補講日・追再試験日
- 八月六日(火)～九月二十四日(火) 夏期休暇
- 九月二十五日(水)～二十六日(木) 史蹟研修
- 九月二十七日(金) 特別指導ガイダンス・学園講座
- 九月三十日(月) 後期授業開始